

福岡県「警察施設」(大規模施設)
個別施設計画

令和2年3月

福岡県警察本部

福岡県「警察施設」(大規模施設)個別施設計画

目次

第1章	概要等	
	(1) 対象施設の概要及び状態等	1～4
	(2) 計画期間	4
	(3) 目標耐用年数	4
第2章	優先順位の考え方	
	(1) 施設間の優先順位	5
	(2) 施設内の優先順位	5
第3章	対策の内容等	
	(1) 改修・更新	6
	(2) 対策の平準化	6
	(3) 対策の内容等	6

第1章 概要等

(1) 対象施設の概要及び状態等

大規模施設(警察署・分庁舎・附置機関等・武道館)は、県下に44施設あり、延床面積は190,438.26㎡です。

各施設の概要及び状態については、下記のとおりです。

平成31年4月1日現在

番号	施設名称	位置	敷地面積(㎡)	建築物の名称	施工年	建築年数	延床面積(㎡)	構造	地上階数	地下階数	評価項目	
											①経過年数	②耐震性
警察署												
1	中央警察署	福岡市中央区天神1丁目3番33号	2,809.34	本館	1980年	39年	8,614.96	SRC	8	1	3	0
				車庫	1994年	25年	509.35	S	4	0	2	0
2	博多警察署	福岡市博多区博多駅前2丁目8番24号	2,979.18	本館	2000年	19年	10,727.90	SRC	9	2	1	0
				車庫	2001年	18年	630.73	S	2	0	1	0
3	東警察署	福岡市東区箱崎7丁目8番2号	4,502.43	本館	1998年	21年	5,213.13	SRC	6	1	2	0
				車庫	1998年	21年	172.01	RC	2	0	2	0
				倉庫	1998年	21年	248.62	S	2	0	2	0
4	南警察署	福岡市南区塩原2丁目3番1号	4,659.36	本館	1974年	45年	3,327.35	RC	3	1	4	0
				車庫	1994年	25年	191.60	S	2	0	2	0
5	早良警察署	福岡市早良区百道1丁目5番15号	3,087.72	本館	1972年	47年	3,698.55	RC	4	1	4	1
				倉庫	1994年	25年	597.14	S	2	0	2	0
6	西警察署	福岡市西区今宿西1丁目14番10号	6,599.84	本館	2006年	13年	5,882.06	RC	5	0	1	0
				車庫	2006年	13年	989.28	S	2	0	1	0
				大型車庫	2006年	13年	154.20	S	1	0	1	0
7	粕屋警察署	糟屋郡粕屋町大字上大隈147番地1	6,834.75	本館	1994年	25年	3,643.71	RC	3	0	2	0
				車庫	1994年	25年	555.33	RC	2	0	2	0
				倉庫	1994年	25年	107.58	S	2	0	2	0
8	春日警察署	春日市原町3丁目1番地21	4,565.36	本館	2014年	5年	8,282.82	RC	5	0	0	0
9	筑紫野警察署	筑紫野市上古賀1丁目1番1号	6,000.03	本館	1988年	31年	4,077.45	RC	3	0	3	0
				車庫	1988年	31年	481.17	RC	2	0	3	0
				自転車置場	1988年	31年	195.06	S	2	0	3	0
				拾得物保管倉庫	1996年	23年	287.04	S	2	0	2	0
10	糸島警察署	糸島市前原中央1丁目6番1号	5,791.41	本館	1986年	33年	2,721.75	RC	3	0	3	0
				車庫	1986年	33年	389.79	RC	2	0	3	0
				自転車置場	1986年	33年	109.55	S	2	0	3	0
11	宗像警察署	宗像市東郷1丁目2番2号	5,472.69	本館	1984年	35年	2,687.64	RC	4	0	3	0
				車庫	1984年	35年	236.10	RC	1	0	3	0
				大型車庫・遺失物倉庫	1984年	35年	166.50	S	2	0	3	0
				自転車倉庫	1985年	34年	108.00	S	2	0	3	0
12	朝倉警察署	朝倉市甘木225番地1	4,998.63	本館	1995年	24年	2,590.90	RC	3	0	2	0
				車庫	1995年	24年	330.00	RC	2	0	2	0
13	博多臨港警察署	福岡市博多区石城町9番18号	2,205.17	本館	1984年	35年	2,297.36	RC	4	0	3	0
				車庫	1984年	35年	142.17	RC	1	0	3	0
14	福岡空港警察署	福岡市博多区大字下臼井782番地1	759.44	本館	1986年	33年	2,212.58	RC	5	0	3	0

番号	施設名称	位置	敷地面積 (㎡)	建築物の名称	施工年	建築年数	延床面積 (㎡)	構造	地上階数	地下階数	評価項目	
											①経過年数	②耐震性
15	小倉北警察署	北九州市小倉北区大門1丁目6番19号	6,504.29	本館	2009年	10年	17,478.06	CFT	12	1	0	0
				車庫棟	2009年	10年	6,720.99	RC	5	0	0	0
				大型車庫	2009年	10年	758.07	S	1	0	0	0
16	小倉南警察署	北九州市小倉南区若園5丁目1番6号	4,592.32	本館	1975年	44年	3,100.77	RC	3	0	4	1
				車庫	1975年	44年	233.94	S	1	0	4	3
				車庫	1997年	22年	270.15	S	2	0	2	0
17	八幡東警察署	北九州市八幡東区大谷1丁目1番1号	5,838.53	本館	1988年	31年	3,003.82	RC	4	0	3	0
				車庫	1988年	31年	559.77	RC	2	0	3	0
18	八幡西警察署	北九州市八幡西区東王子町2番1号	5,888.44	本館	1986年	33年	4,218.38	RC	3	0	3	0
				車庫	1986年	33年	735.46	RC	2	0	3	0
19	折尾警察署	北九州市八幡西区光明1丁目6番6号	6,298.72	庁舎	1997年	22年	4,074.33	RC	4	0	2	0
				車庫	1997年	22年	686.11	RC	2	0	2	0
				自転車置場	1997年	22年	212.52	S	2	0	2	0
20	若松警察署	北九州市若松区くきのうみ中央1番1号	6,599.94	本館	1995年	24年	3,123.38	RC	4	0	2	0
				車庫	1995年	24年	448.69	RC	1	0	2	0
				倉庫1	1995年	24年	105.13	S	2	0	2	0
				倉庫2	1995年	24年	213.12	S	2	0	2	0
21	戸畑警察署	北九州市戸畑区汐井町2番1号	5,100.00	本館	1996年	23年	2,978.48	RC	3	0	2	0
				車庫	1996年	23年	344.58	RC	2	0	2	0
				倉庫	1996年	23年	105.13	S	2	0	2	0
				車庫	1996年	23年	146.61	S	2	0	2	0
22	門司警察署	北九州市門司区西海岸2丁目3番13号	5,146.75	本館	1982年	37年	3,652.67	RC	3	0	3	0
				車庫	1982年	37年	390.00	RC	2	0	3	0
23	行橋警察署	行橋市中央1丁目1番2号	4,351.26	庁舎	2019年	年	5,446.57	S	4	0	0	0
				車庫棟	2019年	年	744.00	S	1	0	0	0
24	豊前警察署	豊前市大字荒堀535番地1	4,981.21	本館	1993年	26年	2,695.47	RC	3	0	2	0
				車庫	1993年	26年	330.00	RC	2	0	2	0
25	飯塚警察署	飯塚市柏の森159番地26	9,501.90	本館	1976年	43年	3,788.10	RC	4	0	4	1
				別棟	1976年	43年	101.25	W	1	0	4	3
				車庫	1976年	43年	668.16	RC	2	0	4	3
				装備品集中管理倉庫	1997年	22年	181.50	S	2	0	2	0
				倉庫	1998年	21年	287.04	S	2	0	2	0
				飯塚警察署別館倉庫	1998年	21年	210.00	S	2	0	2	0
26	嘉麻警察署	嘉麻市大隈町418番地3	3,025.98	本館	1978年	41年	1,994.47	RC	3	1	4	0
				別館	1978年	41年	415.00	RC	2	0	4	0
27	直方警察署	直方市殿町5番31号	5,041.50	本館	1995年	24年	3,433.66	RC	4	0	2	0
				直方警察署バイク置場	1995年	24年	107.58	S	2	0	2	0
				直方警察署倉庫	1995年	24年	176.00	S	2	0	2	0
				直方警察署車庫	1995年	24年	198.00	RC	1	0	2	0
28	田川警察署	田川市平松町3番36号	6,500.06	本館	1971年	48年	2,333.20	RC	3	0	4	1
				別館	1971年	48年	624.00	RC	2	0	4	0
				車庫	1972年	47年	112.00	S	1	0	4	3
				倉庫	1998年	21年	112.00	S	2	0	2	0
				車庫	1998年	21年	165.00	S	2	0	2	0
				倉庫	2010年	9年	101.56	S	2	0	0	0

番号	施設名称	位置	敷地面積 (㎡)	建築物の名称	施工年	建築年数	延床面積 (㎡)	構造	地上階数	地下階数	評価項目	
											①経過年数	②耐震性
29	久留米警察署	久留米市東柳原町1002番地2	7,999.29	本館	1993年	26年	5,464.42	RC	4	0	2	0
				車庫	1993年	26年	855.28	RC	2	0	2	0
				倉庫	1993年	26年	441.34	S	2	0	2	0
				装備品集中管理倉庫	1997年	22年	220.30	S	2	0	2	0
30	小郡警察署	小郡市大板井234番地1	5,733.58	本館	1990年	29年	2,122.74	RC	3	0	2	0
				車庫	1990年	29年	194.10	RC	1	0	2	0
				倉庫	1990年	29年	131.82	S	2	0	2	0
31	うきは警察署	うきは市吉井町343番地3	5,352.45	本館	1998年	21年	2,312.63	RC	3	0	2	0
				車庫	1998年	21年	240.72	RC	1	0	2	0
				倉庫	1998年	21年	181.30	RC	2	0	2	0
32	筑後警察署	筑後市大字山ノ井338番地	3,998.69	本館	1990年	29年	1,817.66	RC	3	0	2	0
				車庫	1990年	29年	201.92	RC	1	0	2	0
				筑後警察署倉庫	2010年	9年	134.27	S	1	0	0	0
33	八女警察署	八女市本町465番地	3,107.26	本館	1984年	35年	2,282.01	RC	3	0	3	0
				車庫	1984年	35年	181.75	RC	1	0	3	0
34	柳川警察署	柳川市三橋町今古賀53番地1	5,337.10	本館	1976年	43年	2,180.99	RC	3	0	4	1
				倉庫	1976年	43年	100.80	S	2	0	4	3
35	大牟田警察署	大牟田市不知火町3丁目8番地	3,724.18	本館	1973年	46年	3,386.74	RC	3	1	4	1
				遺失物倉庫	1982年	37年	289.80	S	2	0	3	0
分庁舎												
36	門司警察署分庁舎	北九州市門司区西海岸1丁目1番5号	2,393.22	本館	1993年	26年	2,482.86	RC	5	0	2	0
				車庫	1993年	26年	166.00	RC	1	0	2	0
37	福岡南部庁舎	大野城市川久保1丁目6番7号	986.65	福岡南部庁舎	1974年	45年	212.50	S	1	0	4	3
附置機関等												
38	交通機動隊	糟屋郡篠栗町大字田中300番地1	18,307.96	本館	1966年	53年	3,423.45	RC	3	0	4	1
				白バイ車庫	1993年	26年	450.00	S	1	0	2	0
				保管倉庫車庫、 四輪メーター検査車庫	1994年	25年	103.15	S	1	0	2	0
				保管倉庫	1994年	25年	3,592.46	S	2	0	2	0
39	福岡県警察射撃場	福岡市西区今宿上ノ原字浦山4番1号	64,508.00	射撃場(本館)	1988年	31年	1,848.05	RC	2	0	3	0
40	自動車修理工場	糟屋郡久山町大字久原字原2780番地3	3,317.03	庁舎・事務所	1993年	26年	346.50	RC	2	0	2	0
				工場・作業棟	1994年	25年	835.99	S	1	0	2	0
41	自動車運転訓練場	飯塚市仁保23番21号	58,375.53	庁舎	2017年	2年	618.17	RC	2	0	0	0
				車庫1(機動隊車庫)	2017年	2年	148.82	RC	1	0	0	0
42	警備員教育センター	北九州市門司区小森江3丁目9番1号	3,159.00	庁舎	1991年	28年	899.20	RC	2	0	2	0
43	航空隊	福岡市博多区大字上日井	1,727.89	庁舎	1987年	32年	1,003.34	S	2	0	3	3
武道館												
44	福岡武道館	福岡市中央区大濠1丁目1号	8,360.50	福岡武道館(本館)	1979年	40年	4,885.72	RC	2	1	3	1
				弓道場	1979年	40年	559.87	S	2	0	3	3

《各施設の概要及び状態について》

建築物	延床面積が100㎡以上のものを記載(分庁舎、連絡所については記載)																							
構造	RC造(鉄筋コンクリート造) CB造(コンクリートブロック造) S造(鉄骨造) SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造) CFT(コンクリート充填鋼管構造) W造(木造)																							
評価項目	①経過年数～経年数に応じ、0から4の5段階評価したものを記載 ②耐震性～新耐震基準、Is値等に応じて、0から3の4段階評価したものを記載																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">判定</th> </tr> <tr> <th>0</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①経過年数</td> <td>経年10年未満</td> <td>経年10年以上 20年未満</td> <td>経年20年以上 30年未満</td> <td>経年30年以上 40年未満</td> <td>経年40年以上</td> </tr> <tr> <td>②耐震性</td> <td>Is値1.0以上 新耐震基準</td> <td>Is値0.7以上 1.0未満</td> <td>Is値0.6以上 0.7未満</td> <td>Is値0.6未満</td> <td>不明</td> </tr> </tbody> </table>	区分	判定					0	1	2	3	4	①経過年数	経年10年未満	経年10年以上 20年未満	経年20年以上 30年未満	経年30年以上 40年未満	経年40年以上	②耐震性	Is値1.0以上 新耐震基準	Is値0.7以上 1.0未満	Is値0.6以上 0.7未満	Is値0.6未満	不明
区分	判定																							
	0	1	2	3	4																			
①経過年数	経年10年未満	経年10年以上 20年未満	経年20年以上 30年未満	経年30年以上 40年未満	経年40年以上																			
②耐震性	Is値1.0以上 新耐震基準	Is値0.7以上 1.0未満	Is値0.6以上 0.7未満	Is値0.6未満	不明																			

上記のうち、建築後 40 年以上経過している施設は約 2 割、建築後 30 年以上経過している施設は約 4 割です。

多くの施設の老朽化が進行する中、事後保全による修繕・更新に加え、予防保全としての対策も必要となります。

(2) 計画期間

令和 8 年度までとします。

(3) 目標耐用年数

65 年とします。ただし、老朽化の進行状況、狭隘化、治安情勢の変化により位置不適となっている施設については、更新等の計画を前倒しします。

第2章 優先順位の考え方

1 施設間の優先順位

目標耐用年数に応じて更新・集約化・廃止等の整備方針を検討します。

また、施設の役割や劣化の状態を踏まえ、老朽化が進行している施設を優先的に改修・更新の対策を行います。

なお、整備方針については、老朽化の進行状況に加え、著しく狭隘化している施設や治安情勢の変化により位置不適となっている施設等の状況等、総合的に検討する必要があります。

《計画期間中の整備方針》

(1) 警察署

城南（仮称）警察署を新設します。（令和4年春開庁予定）

また、老朽化・狭隘化が著しい田川警察署をはじめ、建築後40年以上を経過している早良警察署、大牟田警察署、南警察署、小倉南警察署の狭隘化が著しいことから、順次更新を検討します。

(2) 分庁舎

門司分庁舎については、位置不適となっていることから、更新等を検討します。

また、建築後45年経過している南部庁舎については、老朽化が進行していることから、交通機動隊庁舎の更新と合わせ、同庁舎への集約化を検討します。

(3) 附置機関等、武道館

計画期間中においては、老朽化が進行している交通機動隊庁舎の更新をします。

その他、建築後40年を経過している福岡武道館の更新等を検討します。

2 施設内の優先順位

人的被害につながるような外壁落下防止対策や、建物としての機能を維持するための電気設備・機械設備等の改修・更新を優先しながら計画的に行います。

その他の設備についても、改修の時期を迎え、老朽化が進行していることから、計画前に不具合が生じた場合又はそのおそれがある場合には、都度、計画を前倒して改修を行います。

第3章 対策の内容等

(1) 改修・更新

計画期間における改修・更新等に係る費用は、約87億円を見込んでいますが、更新施設の検討状況により変動します。

(2) 対策の平準化

第2章の優先順位の考え方に基づいて、順次対策を行い、費用の平準化を図ります。

(3) 対策の内容等

以上の結果、計画期間内の改修・更新の予定は下表のとおりです。

なお、取組みの進捗状況等を踏まえ、必要に応じて計画の見直しを行うことがあります。

【対策の内容等】

大規模施設に係る更新費等

単位: 百万円

区分		改修等実施時期			小計
		令和2年から令和3年	令和4年から令和5年	令和6年から令和8年	
主要部仕上げ	屋根・防水、外壁、内壁、天井、建具など	78	152	111	341
電気設備	電灯・電話設備、自家発電設備、動力設備、非常用照明、火災報知機、その他設備など	82	67	72	221
機械設備	給排水、給湯・ガス設備、空調・排煙設備、消火設備、エレベーターなど	87	489	1,791	2,367
その他 (特殊設備など)		406	779	1,131	2,316
建替更新費	設計、建設、解体	2,664	77	728	3,469
合計		3,317	1,564	3,833	8,714

※上記は実際の予算や事業費等とは異なります。